

## 第4号議案 2022年度事業計画

### I 一般事業計画

#### 1 広報事業

- (1) 会誌『北海道の自然』61号の発行(2023年1月予定)
- (2) 会報『NC Hokkaido』の発行(4月、8月、1月の年3回発行)  
電子版の普及を促進する
- (3) ホームページの充実(随時入稿しだい更新する)
- (4) 広報の機会拡大

#### 2 普及事業

- (1) 第29回夏休み自然観察記録コンクールの実施  
北海道新聞野生生物基金・北海道新聞社と共催
- (2) 第29回夏休み自然観察記録コンクール入賞・佳作作品の公開展示の実施
  - ① 2022年11月8日(火)～13日(日)、札幌市資料館(予定)
  - ② 2023年1月、札幌市円山動物園動物科学館ホール(予定)
- (3) 自然保護講演会・シンポジウムの開催  
日時:5月21日(土) 15時30分～17時00分  
会場:札幌市資料館2階研修室  
講師:平川浩文氏(野生生物研究者)「野幌の哺乳類—自動撮影観測の18年」
- (4) 自然を語る会の開催 第  
1回:8月9日(火)  
第2回:9月13日(火)  
第3回:10月11日(火)  
講師・演題は未定  
会場:札幌市立大学サテライトキャンパス(アスティ45 12階、札幌市中央区北4条西5丁目)  
時間:18時～20時(毎回)
- (5) 自然保護大学「道南の自然の魅力」(仮題)の開催  
日時:11月19日(土)13時～18時  
会場:札幌市立大学サテライトキャンパス(アスティ45 12階、札幌市中央区北4条西5丁目)  
3人の講師がそれぞれ90分ほど講演
- (6) 自然観察会(街中ジオ散歩「逝きしサッポロ川をたどる」)の開催(3回)  
札幌市が位置する豊平川扇状地の古い河川「サッポロ川」の痕跡をたどり、札幌の生い立ちを探る。  
時間:10:00～15:00(集合場所は毎回異なる。街中を歩く)  
第1回:6月4日(土)北大(北大構内から偕楽園へサクシコトニ川をたどる)  
第2回:8月6日(土)北大植物園(植物園からコトニ・コタンへチェプンペツ川を下る)  
第3回:10月1日(土)知事公館(高台の湧泉とコトニ川本流を見る)
- (7) 「都市の自然」(円山公園外来植物除去活動)の実施(12回)  
活動日:5月20日(金)・6月2日(木)・6月17日(金)・7月7日(木)・7月15日(金)・8月4日(木)・  
8月19日(金)・9月1日(木)・9月16日(金)・10月6日(木)・10月21日(金)・11月3日(木)  
場所:5月20日(金)・8月19日(金)・11月3日(木)は円山公園、それ以外はユースの森
- (8) 自然読本『三角山周辺の自然』(仮題)の出版
- (9) 各地の自然環境保全や自然破壊の問題などに関する勉強会の開催(適時)

### 3 自然保護活動および調査・研究に係る事業

- (1) ダムの建設と河川環境保全に関する調査・研究
- (2) 国有林・道有林など森林における生物多様性保全、公益的機能と林業との関係に関する調査・研究
- (3) 風力・地熱・太陽光発電などの再生可能エネルギーの開発事業とそれらの社会・自然環境への影響に関する調査・研究
- (4) 山岳自然公園（日高・夕張・阿寒摩周・利尻・礼文・知床・大雪山など）の現状調査
- (5) 湿地の保全に関する調査・研究
- (6) 野生動植物の保全に関する調査・研究
- (7) 環境教育に関する調査・研究（小中学校における総合学習、環境教育・生涯教育と自然ガイドのあり方など）
- (8) 身近な自然の実態調査と保全（円山公園での外来植物除去の活動と調査、三角山採石跡地の自然の調査研究と普及活動など）
- (9) 道内各地から依頼のあった自然環境保全や自然破壊問題などの調査・研究

### 4 運動と提言に係る事業

- (1) 河川から海への流域生態系の保全と河川構造物（各種ダムなど）の自然環境に及ぼす影響問題に関する運動と提言
- (2) 森林の生物多様性保全と公益的機能（とくに林業との関係）に関する運動と提言
- (3) 再生可能エネルギー開発事業による自然破壊問題に関する運動と提言
- (4) 道内の国立公園などの自然公園の保護・保全・利用に関する運動と提言
- (5) エゾシカ・ヒグマ・アザラシなど野生生物の保護・管理に係る問題に関する提言
- (6) 環境教育に関する提言
- (7) 身近な自然の破壊に係る問題に関する運動と提言
- (8) その他道内の自然環境に関わる運動と提言（各地の自然破壊問題に関する他団体との協働運動を含む）

## II 特別会計事業 なし